

進路指導部だより



道しるべ

天王みどり学園 進路指導部

第187号

令和7年10月24日発行



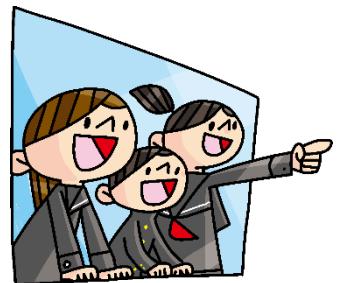
希望する進路の実現に向けて

教頭 相場 力

本校の教育目標は「地域とつながり、一人一人が自分らしく輝き、進んで社会参加できる児童生徒の育成」です。この目標の達成に向けて、本校で作成している進路の手引きには、「本校における進路指導」を次のように1ページ目に記載しています。

本校における進路指導

- 生きていくことすべてにつながる支援に向けて
- 一人一人が自分らしく輝く進路に向けて
- 本人主体の進路実現に向けて
- 豊かな生活に向けて



詳細は「進路の手引き（令和7年度版）」を御覧ください。

さて、将来の社会参加に向けた進路指導は、小学部段階から始まっています。小学部段階では、「進路」と言われても、どうしてもまだ先の漠然としたもの、というイメージをもってしまうかもしれません。

しかし、学校生活の12年間を通して、「前向きなやる気」、「やり遂げる根気」、「健康に生活できる元気」、「人の意見に耳を傾けられる素直さ」を育っていくことは、将来の社会生活を送る上で本人の大きな武器（財産）になります。

学校では、児童生徒の興味・関心に合わせた学習活動を展開し、日常生活に必要な技能を高めたり、挨拶やルールなど社会生活上必要な態度を身に付けたりといった指導を行っています。児童生徒にとっては楽しい学習であっても、その学習は将来希望する進路の実現や社会生活の参加に向けて積み上げられていきます。身に付けた武器（財産）がたくさんあれば、進路選択の幅も確実に広がっていきます。

日々の学習が進路指導に直結しているということを考えると、日々の学習指導や生活指導を行っている学級担任こそが、児童生徒の進路指導の基盤となる担当者と言えます。

どうか、児童生徒の少し先のこと、ずっと先のことを考えながら、学級担任とたくさん情報交換してほしいと思います。保護者の皆さんとの思いを受け、一緒に今のことと先のことを考えることが、将来を考えた進路指導には欠かせません。今できるようになってほしいことが、この先どんな力へつながり、広がっていくのか。悩みを共有し、できるようになったことをともに喜び合いながら、自分らしく輝き、進んで社会参加できる子どもをともに育てていきたいと考えています。

今後も御協力をよろしくお願いいたします。

令和7年度 二十歳を祝う会及び同窓会総会

思い出のスライド



記念品贈呈



新成人と保護者の方からのスピーチ



今回の同窓会総会をもって、同窓会長が交代いたしました。

長きにわたり同窓会の発展に御尽力いただきました館岡浩二様には心より感謝申し上げます。そして、京谷陽樹様がこのたび、新しい同窓会長に就任されました。会員の皆様におかれましては、新会長への温かい御支援と御協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

第24回秋田県障害者技能競技大会 アビリンピックあきた2025

7月10日(木)に秋田市にぎわい交流館AUを会場に「第24回秋田県障害者技能競技大会アビリンピックあきた2025」が開催されました。本校からは「ビルクリーニング競技」に高等部3年 松田汰智さん、高等部2年 保坂空音さん、「喫茶サービス競技」に高等部3年 伊藤綺夏さん、高等部2年 松田優空さんが出場しました。

出場した選手たちは、この大会に向けて作業学習の時間や放課後に残って練習を重ねてきました。結果は、「ビルクリーニング競技」で松田汰智さんが金賞、保坂空音さんが銀賞を獲得することができました。また、令和3年度卒業生の佐々木壮さんも「木工競技」に出場し、金賞を受賞しています。

この大会で入賞できた生徒も、惜しくも入賞を逃した生徒も、これまで培ってきた力を存分に発揮し、学校代表として頑張りました。尚、今大会の結果を受けて、保坂空音さんが秋田県代表として「全国アビリンピック」に出場することになりました。



全国大会マスコット
「アビリス」

